

平成 22 年 ( ' 10 ) 10 / 25

第 6 5 号

火事と救急は

局番なし 119 番



発 行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町 1 丁目 2 1 - 6

吹田市消防本部内

電話 (06) 6193-0119 (代表)

平成 2 2 年度全国統一防火標語

「消したかな」 あなたを守る 合言葉



ポンプ車操法大会

火災のない明るい吹田市を築きましょう

# ◎吹田市防火連合会名簿◎

※敬称略

役 職	氏 名	事 業 所 名 等	所 属
相 談 役	阪 口 善 雄	吹田市長	
”	俊 多 希 憲	吹田市消防長	
会 長	市 川 盛 壽	豊津振興市場協同組合	公衆・会長
副 会 長	金 谷 高 義	アサヒビール(株) 吹田工場	工危・会長
会 計 監 査	石 井 章 雄	サニーストンホテル	公衆・副会長
会 員	川 野 正 善	吹田市千里市場商店会 協同組合	公衆・副会長
”	木 村 友 彦	クラブ・アルドレー	公衆・副会長
”	山 田 寿 一	D I C(株) 吹田工場	工危・副会長
”	西 林 秀 幸	(株)日本触媒 吹田工場	工危・副会長
”	日 向 伸	山文油化(株) 吹田工場	工危・副会長
”	天 野 正 夫	(株)NEOMAX マテリアル	工危・副会長
”	橋 本 浩	(株)橋本工務店	建設・会長
”	橋 本 治	橋本建設(株)	建設・副会長
”	田 中 敏 之	栄電気(株)	建設・副会長
”	中 村 英 夫	(株)江坂設備工業	建設・副会長
”	渡 邊 眞	(株)ワタナベ	建設・副会長
”	阪 本 緑	吹田市家庭防火クラブ 連絡協議会 (上山手町)	家庭・会長
”	笹 川 順 子	吹田市家庭防火クラブ 連絡協議会 (川面町)	家庭・副会長

公衆……吹田市公衆集合場防火協会

工危……吹田市工場危険物防火協会

建設……吹田市建設業防火協会

家庭……吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

## ◆協会だより◆

### 吹田市防火連合会

6月25日(金) 総会(千里山 柏屋)

### 吹田市工場危険物防火協会

6月2日(水) 総会(東急イン)

9月6日(月) 第2回役員会

(消防本部)

### 吹田市建設業防火協会

6月3日(木) 総会(東急イン)

8月25日(水) 第2回役員会

(消防本部)

### 吹田市公衆集合場防火協会

6月18日(金) 総会

(サニーストンホテル)

9月1日(水) 第2回役員会

(消防本部)

### 吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

5月12日(水) 総会(消防本部)

8月1日(日) 吹田まつりパレード参加

(旭通り)

### 吹田市防火さつき会

4月19日(月) 総会(消防本部)

## ◆大阪府危険物大会◆

平成 22 年 6 月 11 日（金）、大阪府中央区馬場町の KKR ホテルオオサカで行われた大阪府危険物安全大会で優良危険物関係事業所として、吹田市工場危険物防火協会所属の山文油化株式会社が表彰され、同社の日向 伸氏が大阪府知事感謝状の贈呈を受けました。

また、大阪府危険物安全協会理事長から優良危険物事業所として、大幸薬品株式会社が表彰され、同社の坂口勝紀氏が表彰状を受けました。



左から金谷会長、坂口氏、日向氏、俊消防長

## ◆熱中症シェルター◆

連日の猛暑酷暑の中、市民にとっても生命にかかわるような厳しい現状となったこの夏は、熱中症による被害を軽減するため、東、西、南、北各消防署の一部（会議室、研修室）を一時的避難所として、8月20日（金）午前9時から9月22日（水）午前9時までの間、市民に提供しました。

熱中症シェルターとなる会議室等は、エアコンで室温を 28℃に設定、寝具及び飲料水等を配置するとともに 24 時間開放し、7 歳から 86 歳まで延べ 30 名の方が利用しました。



本部、西消防署合同庁舎 8 階に設置された熱中症シェルター

## ◆ 表 彰 ◆

### 【市民表彰（救急活動）】

平成 22 年 5 月 21 日（金）に吹田市千里万博公園で発生した救急事案において、犬束益美氏と松尾義高氏は、心肺停止患者に AED（自動体外式除細動器）を装着、迅速的確な心肺蘇生法を実施し救急隊に引継ぎ、傷病者の病状回復につなげた功績。



中央左から犬束氏、松尾氏

### 【市民表彰（救急活動）】

平成 22 年 5 月 31 日（月）に吹田市日の出町の共同住宅で発生した救急事案において、住人の丸山由美氏、山内辰己氏、犬束和美氏、盛豊氏の 4 名は、玄関ドアが施錠されていたため、二連梯子を使用してベランダから進入し、迅速的確な救出と 119 番通報を行い、傷病者の社会復帰につなげた功績。

# 平成22年度 吹田市地域防災総合訓練

地震による被害を最小限に食い止めるには、地震発生直後において迅速に初動体制を確立し、的確な防災活動を実施することが必要です。

吹田市では、平成22年9月2日（木）に吹田市地域防災計画に基づく地震災害応急対策としての情報収集・緊急連絡、ライフラインの復旧、初期消火、人命救助及び緊急交通路の確保等の訓練を実施しました。

訓練は、「平成22年9月2日（木）午前8時00分に上町断層を震源とするマグニチュード6.9の直下型地震が発生し、吹田市全域で震度6強、一部地域では震度7の大地震に襲われた。」という想定で、吹田市藤白台5丁目の千里北公園蓮間池東部において参加機関31機関、参加人員500名により実施されました。

## 【倒壊家屋からの初期救助訓練及び初期消火訓練】

住民自らが防災用資機材を活用して倒壊家屋から負傷者を救出後、可搬式小型動力ポンプを活用した初期消火訓練を行いました。

また、「災害時の緊急放送に関する協定」を結んでいるFM千里が実況中継を行いました。



初期救助訓練（高野台自治会協議会）



初期消火訓練（高野台地区防災委員会）

## 【食料供給・給水訓練】

避難所に避難した避難者に対して、吹田市青少年活動研究会、吹田市災害専門ボランティア、日本防災士会、藤白台小学校及び青山台小学校4年生の児童による食料供給、給水訓練を行いました。



訓練に参加した児童

## 【倒壊家屋からの検索救助訓練】

日本レスキュー協会のレスキュー隊員と、行方不明者探索のため訓練された災害救助犬が、倒壊家屋内の要救助者の探索訓練を行いました。



救助者の探索を行う災害救助犬

## 【座屈ビル、転落車両等による多数負傷者救助・応急救護訓練】

座屈ビルには、大阪市消防局航空隊のヘリコプターから隊員が降下し、負傷者をヘリコプターへ収容後、病院へ搬送しました。また、3台の転落車両からは、車内に取り残された要救助者を救出するものですが、車両周辺で燃料の臭いがし、車両も不安定なため、火花の出ない救助器具を使用して車両の固定を行ったのち、適応した特殊救助器具を用いて開放し、救出しました。

最先着の救急隊は多数の傷病者を傷病程度別にトリアージを行います。トリアージはフランス語で『振り分ける、選別する』という意味で、腕に付けられるトリアージタグは、4つの色により傷病者の緊急度、重症度を区分します。

緑色は軽症者、黄色は容態が不安定となる可能性のある傷病者、赤色は危機的な状況にあるが救命可能な傷病者、黒色は救命不可能、死亡している傷病者を意味しています。



ヘリコプターへ負傷者を収容



3台の転落車両を発見し救助活動開始



屋根を特殊救助器具で開放



クレーンを使用し負傷者を救出



歩行可能な軽症者は搬送車両へ



多数の傷病者を傷病程度別にトリアージを行い重傷者から救急搬送

## 【消火訓練及び延焼防止訓練】

可搬式小型動力ポンプにより消火活動を行うとともに、大口径ホースを使用した遠距離送水による消火活動及び延焼防止活動訓練を行いました。



# 事業所訪問 株式会社 ダイリン

当社は、昭和35年に豊中で消火器を販売する会社として創業しました。以降、日本の高度経済成長によって、自動火災報知設備やガス消火設備などの施工と点検を手がけ、総合防災会社に成長いたしました。

また、近年の阪神淡路大震災や企業の危機管理の強化に応じて、防災資機材の取り扱いを行っています。



豊中本社

豊中本社では、1階部分が店舗になっており、各種消火器、火災報知器、消防ホース、避難器具等の実物展示販売を行っております。店内は、お客様相談カウンターもあり、ゆったりとしたスペースで実際の消防器具を見ながら、お客様各社に合った独自の防災設備の提案を行っております。

今後も当社としては、お客様の安心と安全のお役に立てるよう、最新の技術と情報を提供できる体制を確立していきたいと願っております。



1階店舗展示コーナー



## ◆ 吹 田 ま つ り ◆

平成22年7月31日（土）及び8月1日（日）の両日、毎年恒例の吹田まつりが開催されました。

8月1日（日）の本祭りには、旭通りにおいてパレードが実施され、猛暑の中、吹田市消防音楽隊に続き吹田市家庭防火クラブ連絡協議会の会員57名は、法被姿も凛々しく「家庭防火はみんなの手で！」を市民にアピールし、パレードを行いました。



吹田市消防音楽隊



吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

## ◆ 消防フェスティバル ◆

平成22年8月28日（土）、吹田市立山田中学校において、山田の夏祭り実行委員会が主催した「第10回山田の夏祭り」へ東消防署が消防フェスティバルとして参加しました。

夏祭りには多くの市民が集い、消防音楽隊の演奏のほか、消防車両の展示、煙体験ハウス、水消火器による初期消火、AED（自動体外式除細動器）の体験などのコーナーが設けられ、賑わいを見せました。



消防車両展示コーナー

## ◆ たそがれコンサート ◆

平成22年8月13日（金）午後6時30分から豊中市新千里東町のセルシー広場において、吹田市消防音楽隊と豊中市消防音楽隊合同の演奏会が開催されました。

この合同演奏会は、地域の方々に夏の夕べをプラスバンドの演奏で楽しんでいただくために行ったもので、オープニングの「ありがとう」からアンコール曲の「アララの呪文」まで7曲を演奏し、観客の皆様から盛大な拍手を受けました。



たそがれコンサートの様子

## ◆ 第 39 回消防救助技術近畿地区指導会 ◆

平成 22 年 7 月 24 日 (土)、兵庫県三木市の兵庫県広域防災センターで第 39 回消防救助技術近畿地区指導会が開催されました。この指導会は、救助隊員が日頃の訓練成果を披露し、救助技術の向上を図り、消防救助活動を通じて住民の負託に応えることを目的に開催されるもので、当市消防本部からは、ロープブリッジ救出訓練と障害突破訓練に各 2 チームが出場し、健闘しました。



ロープブリッジ救出訓練



障害突破訓練

## ◆ ポンプ車操法大会 ◆

平成 22 年 8 月 25 日 (水)、26 日 (木) の両日、吹田市立博物館駐車場南側空地で、ポンプ車操法を通じ、規律ある動作及び的確な命令、伝達を再認識することにより、署員の士気高揚と団結を図ることを目的にポンプ車操法大会が開催されました。

炎天下の中両日とも、東、西、南、北各消防署から各 1 隊が参加し、規律、安全性、技術、ホース延長タイムを競い合い、東消防署が第 1 警備、第 2 警備とも僅差で優勝し、消防長から表彰状が授与されました。



操作始め



第 1 線延長



第 1 線放水始め



第 2 線放水始め



第 2 線延長



第 1 線標的命中



第 2 線標的命中



優勝東消防署第 1 警備 (25 日)



優勝東消防署第 2 警備 (26 日)